

LCV「諏訪圏情報BOX」(第3回)について

- 放送日 平成30年5月22日(火)、5月29日(火)
- テーマ しあわせ信州創造プラン2.0(産業競争力の強化・人材の確保育成)について
- 出演者 諏訪地域振興局商工観光課 課長 曾根原 栄
- 概要(以下)

Q1 「産業競争力の強化・地域を支える人材の確保・育成」とは、どのようなものですか。

A1 前回の放送で、長野県総合5か年計画「しあわせ信州創造プラン2.0」についてご紹介させていただきましたが、今回のテーマの「産業競争力の強化・地域を支える人材の確保・育成」は、このプランの「諏訪地域計画」の重点政策に位置付けられています。

具体的には、諏訪地域の優れた「ものづくり」の技術集積を産学官が一体となって推進し、産業競争力の強化や、産業人材の確保や育成を一体となって取り組むこととしています。

Q2 諏訪地域のものづくりの現状と課題について教えてください。

A2 皆さんご存じのとおり、精密工業の時代から長野県を代表するものづくり産業が諏訪地域に集積しています。近年は、医療機器関係や航空機産業関係など成長が期待される産業分野への参入の動きもございます。

また、課題としまして、経済のグローバル化による生産拠点の移転や為替の影響による収益変動に対応するため、国内外に企業の高度な技術力を発信していくことが必要となっています。

Q3 ものづくり産業の「産業競争力の強化」のために行う取組について教えてください。

A3 様々な取り組みがありますが、主な取り組みを3つあげますと、

1つ目は、今年10月18日から20日に開催されます「諏訪圏工業メッセ2018」を通じ、当地域の高度な技術力を国内外へ発信しまして、新たなビジネスチャンスにつながるよう、市町村や関係機関と連携して支援してまいります。

2つ目は、成長が期待されている航空機産業分野への参入支援です。これは平成 28 年に指定を受けた「国際戦略総合特区」の優遇制度として、工場や機械に係る税制面の優遇などがありますので、こうした制度を活用するように、地域企業の皆様を支援しまして、成長期待分野への参入を進めてまいります。

3つ目は、岡谷市にあります長野県工業技術総合センター精密・電子・航空技術部門では、企業からの技術相談や依頼試験などの技術支援を行っており、今年度も企業ニーズの高い設備を導入し、製品や部品の試験や評価などの技術支援を行ってまいります。また、来月6月6日には、医療機器やヘルスケア製品の開発や製造に関する技術講習会を開催しますので、多くの企業の皆様にご参加いただきたいと思います。